

1Q 連結業績実績 - 前年同期比較

連結売上：レンタル台数の順調な増加により60%増加

経常損益：CB転換による一時費用(96M)を除くと、前年同期比より43M改善

【2017年3月度 第1四半期：連結損益計算書】

単位：百万円

項目	2016/3期 (Q1)	2017/3期 (Q1)	増減額	増減率	コメント
売上高	170	272	102	60%	稼働台数の増加（腰タイプ+355台、単関節+120台）
売上原価	67	91	24	36%	
売上総利益	103	181	79	77%	
研究開発費	126	232	107	85%	JST革新的サイバニックPJの加速による費用の前倒し
その他 販管費	297	307	10	3%	
営業利益	-321	-358	-38	-	
営業外収益	63	144	81	129%	研究加速による受託研究収入の増加 +99
営業外費用	12	109	97	800%	CB転換による株式交付費用 +96（一時費用）
経常利益	-270	-323	-53	-	
当期純損益	-271	-325	-54	-	

増益要因：売上60%増による売上総利益増(79M)、研究加速による受託研究収入増(99M)

減益要因：研究加速による研究開発費の前倒し(107M)、CB転換による一時費用(96M)